

◇◇◇◇◇◇◇◇2学期が始まりました!!◇◇◇◇◇◇◇◇

2学期がスタートしました。児童・教職員とも1学期のまとめや振り返りをし、それぞれが新たな目標を持って学校生活を始めました。終業式には3つのことを子どもに伝えました。まず一つ目は、「**通知表**」のこと。学習面そして生活面そして行動面について、担任の思いがいっぱい詰まっている通知表。それを「**お家の人と一緒に見て読んでいろいろな話をしてほしい**」ということ。二つ目は、私から年度初めに伝えた「**毎日少しずつの努力を積み重ねてほしい。**」(「**継続は力なり**」)そして、「**仲間と励まし合い競い合いながら一生懸命努力をして自分の力を高めてほしい。**」(「**切磋琢磨**」)についてどうであったかを振り返ってほしいということ。三つ目は橋本小学校の合言葉「**は し も と あ い**」について意識しながら生活することができたか、ということ。「はしもとあい」については教職員が子どもの実態を100点満点で評価したその平均点を伝えました。結果は次のとおりです。

は…はきものをそろえましょう。 63点
廊下や階段は**走らず**歩きましょう。 58点
し…**姿勢**を正しましょう。 68点
食事のマナーを守りましょう。 74点
も…**目標**を持ち**目標**に向かって頑張りましょう。 78点
と…**友達**を大切に。そして自分も大切にしましょう。 77点
あい…**あいさつ**をしましょう。 69点

「**友達を大切に。そして自分も大切に**」のポイントが高いのは、本校の研究主題のサブタイトルである「**支持的風土のある学級**」作りの成果であればうれしいです。しかし、毎回同じような傾向ですが「**廊下や階段は歩く**」や「**姿勢・マナー**」「**あいさつ**」などのポイントが低いのは気にかかります。「はしもとあい」の内容は、社会に出て基本となることで、子どものうちに気付き身につけさせてあげたいです。ご家庭の話題にも取り上げていただけるとありがたいです。

さて迎えた2学期、校外活動や各種出前授業で、学校以外の方々と学習したり活動をしたりする機会が多くあります。これらを通して地域とふれあい、見聞を広め深め、心豊かに成長してほしいと思います。そして季節は秋本番。「**読書の秋**」「**スポーツの秋**」「**食欲の秋**」と何をするにももってこいの時期となりました。いろんなことにチャレンジし、それぞれにとって「**実り多き秋**」になることを願っています。

★★★★★★2学期児童会役員決定!!★★★★★★

「一人一人にとって居心地の良い」「みんなの声が届く笑顔あふれる」「楽しく笑顔で」「一人一人が楽しめる」「笑顔が絶えない」「みんなが快適に過ごせる」「安全に過ごせる」学校にしたい。これは今回の立会演説会で立候補者が伝えた内容。堂々と自分の思いを伝えました。短絡的な思いではなく、学校・児童全体のことを考えることができおり、日々の学びの中での成長を感じました。そしてこれはまさに私が思い描く学校。投票する側もその内容をしっかりと聞き、自分の思いを持って投票する姿がありました。理想の学校を目指していきましょう。

頂点への挑戦～太陽に負けないあつい思い出を～

このテーマものと10月3日(土)令和8年度橋小運動会が開催されました。練習期間は雨模様の天気にも悩まされましたが、当日は見事な秋晴れ。絶好のコンディションのもと実施できたこと、本当に嬉しく思います。練習中から当日まで保護者の皆様には様々な場面でご協いただき本当にありがとうございました。おかげで無事終えることができました。ご家族や地域の皆様にもお越し頂いて共に楽しめましたし、「橋本音頭」では多くの方が加わって一緒に踊ってくださり、学校と家庭、地域が一体となった雰囲気を感じました。また PTA 役員の皆様を中心に準備、そして片付け等にお手伝いいただきありがとうございました。当日の子どもたちの姿は、ご覧いただいた通りどの場面を見てもそれぞれの頂点を目指し、競い合い励まし合いながら取り組みました。その姿は生き生きと輝いていました。本当に素晴らしかったです。これは、教職員そして子どもが共に運動会への目標をしっかりと持ち、綿密な練習計画を立てそ



れを実行し見直し修正し完成形を作ってきた、その過程の取組があったからだと思います。この運動会という行事で子ども、教職員共に大きく成長できました。



れを実行し見直し修正し完成形を作ってきた、その過程の取組があったからだと思います。この運動会という行事で子ども、教職員共に大きく成長できました。

★今年度も実施します！橋小防災の日★

今年度の「橋小防災の日」は10月27日。昨年度に引き続き2度目の実施です。低学年は学年ごとに、高学年は縦割り班で、午前の時間を使って様々な体験や活動を実施します。AED 体験・防災ベッド作り・ロープ結び・新聞紙を利用した防災グッズ作り、起震車体験、水消火器体験、防災倉庫の見学、土砂災害についての基礎講座、非常持ち出し袋作り、防災すごろくと防災クイズ等々内容も盛りだくさん。実際の災害時に生かせるよう、また災害時をイメージできるようにと考えています。内容によっては6年生が事前学習をして他学年に教えるという形の学習も実施します。また当日は学校運営協議会も実施予定で、委員の皆様をはじめ、エプロン先生の皆様にもお声かけをし、参加・協力してもらう予定です。伊都・橋本防災士の会の皆様をはじめ、(県)危機管理消防課、(市)危機管理室、(県)土砂災害啓発センターの方々にもお手伝いいただきます。この取組を通して、子どもたちの防災に対する意識を高めると共に、実際は地域の方との協働の場面でもあるので、その意識も高めていければと考えています。

